

平成24年度 宮崎県特別支援教育研究連合 知的障がい教育研究部会 — 第3回理事会及び第4回知的部会研究大会実行委員会 —

日時 平成25年2月5日(火)

13:00~16:30

会場 県立みなみのかぜ支援学校

1 開会行事

- (1) 会長あいさつ
- (2) 日程説明
- (3) 資料確認

2 第3回理事会

- (1) 平成24年度知的部会事業報告

【1】事業

①目的

宮崎県の知的障がい教育の充実・振興・啓発の推進を図るとともに、「九州地区特別支援教育研究連盟」ならびに「全日本特別支援教育研究連盟」との研究連携をすすめ、会員相互の資質の向上を図ることを目的とする。

②事業内容

- 理事会開催 6月、11月、2月(年3回)
- 知的障がい教育研究部会研究大会準備 8月6日(月)8月7日(火)
- その他 全特連大会、九特連大会への参加協力、ホームページの更新

【2】年間事業計画の実践

【3】まとめ

①本年度を振り返って

本年度は、2年ぶりに知的障がい教育研究部会研究大会を開催することができた。午前中は教育講演会、午後からは各知的障がい支援学校の実践報告を行うなど講座内容も工夫され、参加者のニーズにあった大会であった。アンケートからも参加された先生方の特別支援教育に対する思いや意識の高さが伝わってきた。

②今後の課題

- ・ 県内教育機関への本研究部会の理解と啓発。
- ・ 平成25年度知的部会研究大会の運営方法の検討。
- ・ 平成26年度全特連宮崎大会(九特連大会、知的部会研究大会を兼ねる)に向けての関係機関との連携・協力。

- (2) 平成24年度知的部会収支報告

→3月末に監事による監査を行う。

- (3) 平成25年度知的部会事業計画案

①目的

(平成24年度に同じ)

②事業内容

- 理事会開催予定: 6月、11月、2月(年3回)
- 研究大会実行委員会開催予定: 5月、6月、11月、2月(年4回)
- 第6回宮崎県特別支援教育研究連合知的障がい教育研究大会開催
期日: 平成25年7月30日(火) 予定
- その他 全特連、九特連主催の各大会への参加協力、ホームページの更新

- (4) 平成25年度知的部会予算案

(説明) 予備費から平成26年度宮崎大会費項目を立てるかは事務局で検討する。
平成25年度第1回理事会にて再度提案を行う。

(質問) 平成24年度決算額を基に平成25年度予算額を立てた方が良いのではないか。

→ 前年度予算額から次年度予算額を決めるようになっている。県はこのように行っており、これに倣って予算額を立てた。

(5) 平成25年度理事選出の依頼について

- ・ 「宮崎県特別支援教育研究連合知的障がい教育研究部会研究大会規則」に拠り関係学校より理事選出を行う。

(質問) 上記の大会規則第10条によると、全特連は知的障がいと情緒障がいを総括しているが、小中学校からの理事選出は知的障がいの教諭が対象になっているが。

→ 全特連宮崎大会については知的部会と別にみなみのかぜ支援学校に事務局を作った。小中学校には知的障がい児童生徒対象の教育課程編成と情緒障がい児童生徒対象の教育課程編成がある。平成26年度の全特連宮崎大会は知的障がいも情緒障がいも包括されている。平成25年度に九州地区情緒障がい教育研究大会が開催され、負担が大きいので、全特連宮崎大会には知的障がいを担当されている所から選出して頂いている。

(質問) 平成24年度九州地区特別支援教育研究連盟研究大会の小中学校提案者決定の経緯についてはどうか。

→ 理事が情緒障がいと知的障がいのつなぎ役となって小中特県連事務局から依頼した。

(6) 九特連・全特連大会提案者等について (案)

○ 平成25年度 第47回九州地区特別支援教育研究連盟研究大会「沖縄大会」分科会割り当てについて

第5分科会提案者 (延岡しろやま支援学校)

第6分科会提案者 (日向・西臼杵地区)

3 第4回知的部会研究大会実行委員会

(1) 平成25年度知的部会研究大会について

4 連絡事項

広報担当校より・・・前回理事会の議事録をホームページに掲載した。

5 閉会行事

(1) 副会長あいさつ

(2) 解散